

報道関係者各位

広島県初、脳神経外科と歯科が連携する地域医療機関の新規開設 認知症予防に向けた医科歯科連携医療を広島市からスタート

広島市中区において、2015年から外来診療、訪問歯科診療を含めた歯科診療を行ってきた医療法人おひさま歯科・小児歯科(所在地:広島市中区、理事長:辰本将哉)は、このたび、脳神経外科と歯科を併設したおひさま脳神経外科・歯科を広島市中区に新規開設し、11月6日(月)より診療を開始いたします。院長には、元広島大学脳神経外科の医師・医学博士の高安武志が就任いたします。

院内にはMRIとCTを完備し、認知症の早期発見はもちろんのこと、頭痛やめまい、手足のしびれなど脳に関わる相談ができます。保育士託児もあるため、お子さま連れの方への配慮も行っているほか、ウェブサイトから完結する予約システムもあります。

全国的にも珍しい医科歯科連携を通じて、歯科領域で進む予防医療を、医科の領域にも取り入れ、地域住民の皆さんの健康増進に貢献してまいります。



■おひさま脳神経外科・歯科の概要

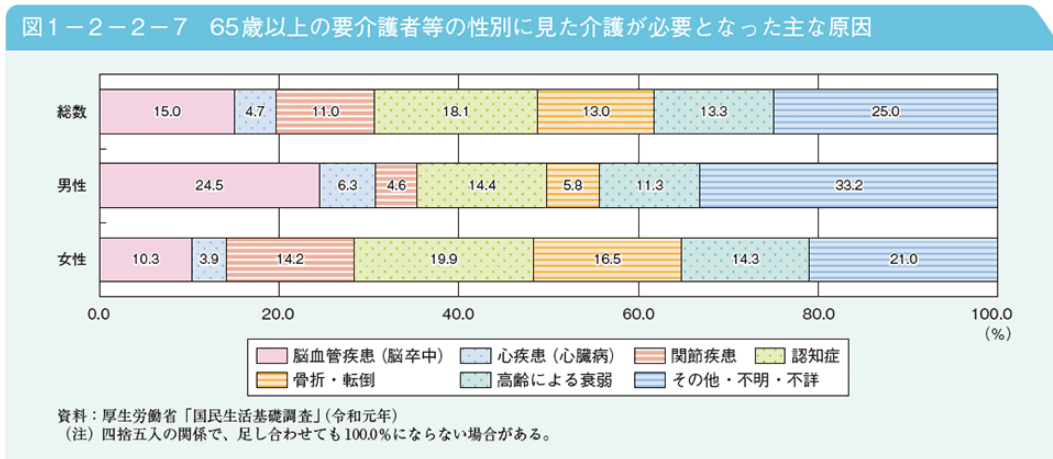
- ・名称:おひさま脳神経外科・歯科
- ・院長:高安武志
- ・所在地:広島県広島市中区吉島西1丁目22-13
- ・診療科目:脳神経外科、脳神経内科、歯科、小児歯科、矯正歯科、歯科口腔外科
- ・電話番号:082-569-5728(脳神経外科)、082-569-6482(歯科)
- ・診療時間:9:00~13:00、15:00~19:00(土曜日は14:00~18:00)
- ・休診日:木、日、祝
- ・URL:<https://ohisama-ikasika.com/>

■進む高齢化と増加の一途をたどる要介護者等

毎年、敬老の日に発表される総務省統計局の調査(※1)によると、2022年の高齢者人口は3,627万人

と過去最多となりました。総人口に占める割合は29.1%と同じく過去最高となり、この水準は世界的にも高く、わが国は高齢化先進国となっています。また、2025年には、団塊の世代(1947年～1949年生まれ)の全員が後期高齢者となる75歳に到達します。

令和4年版高齢社会白書(※2)によると、2019年における全国の健康寿命は男性72.68歳、女性75.38歳と男女ともに延伸し、平均寿命と比較しても伸びは大きくなっています。一方で、要介護者等(介護保険制度における要介護又は要支援の認定を受けた人)の人数は655万人と過去10年間で186万人も増加しています。その中でも、75歳以上における要介護の認定を受ける人の割合は23.1%と65歳～74歳の2.9%に比べて大きく、介護が必要になった主な原因として最も高いのが「認知症」(18.1%)です。



「令和4年版高齢社会白書」より引用

※1 [総務省「統計からみた我が国の高齢者—『敬老の日』にちなんで—」](#)

※2 [内閣府「令和4年版高齢社会白書」](#)

■歯周病が全身疾患につながる～カギを握るのは医科歯科連携～

地域医療の現場においても、認知症は社会課題であり、2025年には、高齢者5人に1人が認知症になるという推計も発表されています(※3)。認知症の中で最も多いとされているアルツハイマー型認知症は、九州大学研究グループのマウス研究を通じて、その発症と歯周病との関係が明らかになっています。また、歯周病は認知症以外にも、脳梗塞をはじめとした脳疾患やとの関係が指摘されるほか、誤嚥性肺炎や糖尿病など全身の疾患につながる可能性も指摘されています。このような状況をふまえ、骨太の方針2022の閣議決定では、国民の歯科健診を義務化する「国民皆歯科健診」制度の導入を検討することも明記されており、病気予防において、口腔ケアの重要性はさらに高まっています。

一方、現行の医療制度においては、医科と歯科の分離によって、両者が連携して治療にあたることは決して容易ではありません。例えば、睡眠時無呼吸症候群(以下「SAS」)の治療にあたっては、歯科治療でSASと思われる症状が見られたとしても、歯科がその診断を下すことができず、SASとしての治療は医科が中心となって進める必要があります。このように、医科歯科連携の必要性は認識されつつも、2014年時点で病院(クリニック等の医療機関を除く)に勤務する歯科医師は全国でわずか3%程度にとどまるなど(※4)、医療現場における医科歯科の連携はまだ途上にあると言えます。

※3 [内閣府「平成29年版高齢社会白書\(概要版\)」](#)

※4 [厚生労働省「医科歯科連携の在り方に関する調査」](#)

■健康寿命が短い広島県

厚生労働省の国民生活基礎調査を基に算出した2019年における広島県の健康寿命は、男性が初めて全国平均を上回る72.71歳(全国19位)となったものの、女性は全国ワースト5位の75.38歳(全国43位)となりました(※5)。また、広島県の市町村国民健康保険における特定健康検診の受診率は2019年度で全国42位の30.7%(全国平均38.0%)となっています(※6)。2025年には75歳以上の人口が県全体の19.2%(約51.6万人)になることが予想される中、高齢者の病気予防に向けた取組みや健康意識の増進は、喫緊の課題です。

歯科においては、加齢とともに歯周病を有する人の割合が増加していたことから(※7)、歯周病対策に重点的に取り組んできました。その結果、2021年度における県内の歯科受診率は8.6%と2019年度の7.4%より1.2%増加しています。一方で、歯周病の原因となる歯周ポケット数を年齢別で見ると、歯周ポケットが深い割合は40代で11.6%に対し、70代は27.8%と依然として高い割合を占めています(※8)。

※5 [広島県 健康福祉局「健康寿命の令和元年値の公表について」](#)

※6 [広島県 健康福祉局「市町国民健康保険における令和元年度の特定健康診査・特定保健指導の実施率について」](#)

※7 [広島県「第2次広島県歯と口腔の健康づくり推進計画」](#)

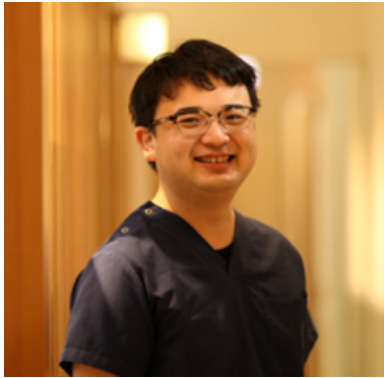
※8 [広島県「市町の歯周病検診\(健康増進事業\)に係る調査結果について」](#)

■広島県で初となる脳神経外科との医療連携を実現～地域医療の向上を目指す～

医療法人おひさま歯科・小児歯科では、通院が難しい高齢のお客さまに対しては、訪問での歯科診療を実施するほか、厚生労働省・日本歯科医師会が提唱する「8020運動」(80歳で20本以上の歯を保つこと)の推進に向け、オーラルフレイル(口腔機能の軽微な低下や食の偏りなどを含む身体の衰え)の防止に取り組んできました。その中で、高齢者は基礎疾患を有していることが多いため、治療に際して他医療機関との協力が必要なケースが連携が多く、医科歯科連携の重要性を強く感じていました。

今回、歯周病が全身の疾病につながるリスク、とりわけ脳疾患の発症を招く可能性に着目。認知症の予防に向け、クリニックとしては広島県初となる脳神経外科と歯科が連携した医療施設「おひさま脳神経外科・歯科」を開設します。新施設はドラッグストアのウォンツ吉島西1丁目店があった場所で、同店運営のツルハグループドラッグ&ファーマシー西日本が新築した平屋の一画に入ります。今後は、他の医療機関とも連携を密にし、地域医療のさらなる発展に貢献していきます。

【プロフィール】* 両者ともに広島市生まれ



辰本 将哉 (40)

たつもと まさや

おひさま歯科・小児歯科 理事長 歯科医師

2002年 なぎさ高校 卒業

2010年 奥羽大学 卒業

2010年 広島大学病院 口腔総合診療科 研修医

2011年 広島の複数の病院に勤務

2015年 おひさま歯科・小児歯科 開業

2017年 医療法人おひさま歯科・小児歯科 開設

2019年 Digital lab CASABLANCA(歯科技工所)開設

医科歯科経営塾 開設

2022年 介護支援専門員(ケアマネージャー)取得

「超高齢社会で求められる地域医療に、1つの医療機関では対応できない状況になっています。だからこそ地域の様々な機関が連携して地域を支える必要があると考えています。当法人でできることはないかと模索して出した答えがこのおひさま脳神経外科・歯科です」



高安 武志 (45)

たかやす たけし

おひさま脳神経外科・歯科 院長 医師・医学博士(脳神経外科)

1996年 修道高校 卒業

2003年 愛媛大学医学部 卒業

2003年 広島大学脳神経外科 入局

(以後、広島大学病院および関連施設で研鑽を積む)

2015年 医学博士 学位取得

2018年 University of Texas Health Science Center at Houston 留学

2020年 広島大学脳神経外科で脳神経外科臨床に従事

2023年 広島大学脳神経外科 助教、11月より現職

「認知症の治療においては、2023年秋に新薬のレカネマブ承認が話題となりました。大きな進歩であることは間違いありませんが、この治療を受けられるのは(認知症の中でも)一部の患者さんのみです。ほとんどの方にとっては、認知症にならないようにする予防・なっても遅らせるための進行抑制が基本であることに変わりはありません。医科歯科連携で、生活習慣病治療・脳卒中予防・認知症予防を目標に、地道な健康づくりをお手伝いできるクリニックを目指します」

【報道機関 お問い合わせ窓口】

おひさま歯科・小児歯科 広報担当 熊本辰吾

広島県広島市中区吉島西1丁目22-13

電話:082-569-5728

メール:ohisama0827pr@gmail.com